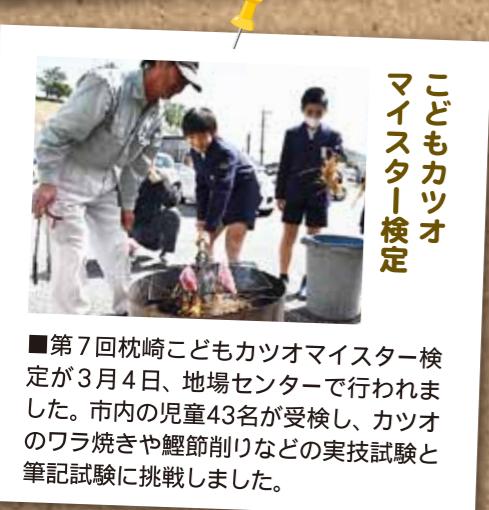




第31回老人クラブ芸能大会

■2月28日、市民会館で開催されました。市内の老人クラブから10団体が出場し、踊りや歌、体操などさまざまな演技を元気に披露しました。



こどもカツオ マイスター検定

■第7回枕崎こどもカツオマイスター検定が3月4日、地場センターで行われました。市内の児童43名が受験し、カツオのワラ焼きや鰹節削りなどの実技試験と筆記試験に挑戦しました。



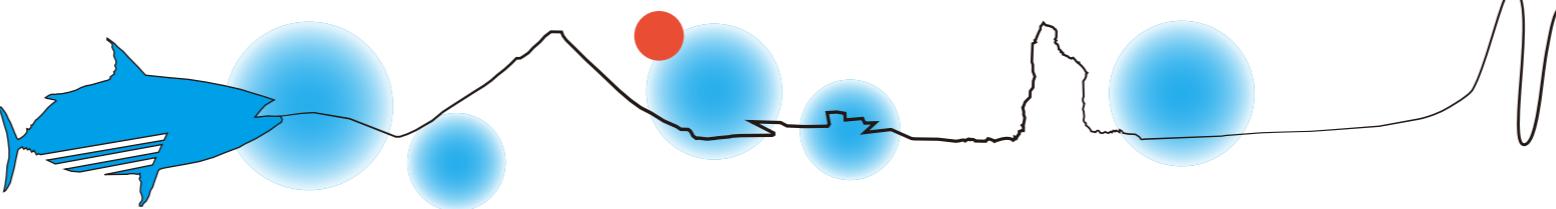
さわやかウォーキング

■3月11日に開催され、約120名が参加しました。参加者は3キロと6.2キロのコースに分かれ、それぞれのペースで市内の景色を楽しみながら歩き、さわやかな汗を流しました。



まくらざき春の市

■3月19日、枕崎内港の水揚げ場で開催されました。会場には特産品が一堂に集まったほか、市内小学校6年生による「70ドルのロング海苔巻きに挑戦」などもあり、会場は賑わいました。



本市出身の7名が全国大会に出場 ～第39回全国選抜高校テニス大会～

3月20日から福岡県で開催された第39回全国選抜高校テニス大会に枕崎Jr.クラブ出身で、鳳凰高校テニス部の7名が出場しました。出場したのは、2年の山崎広耀さん、桑原有未さん、木口屋飛翔さん、立石花乃子さん、浦本大将さん、1年の高城のどかさん、市田圭司さん。

3月17日には、7名の選手と蘭牟田圭監督が市役所を訪れ、神園征市長に出場の報告をしました。

同高校テニス部の主将でもある山崎さんは「県代表、九州代表として緒戦を大事にして、ベスト8以上を目指に頑張りたいと思います」と力強く意気込みを話していました。



地域は地域で守る ～中原自主防災組織総合防災訓練～

3月19日、中原自主防災組織による総合防災訓練が、中原公民館とその周辺地域で行われました。

訓練は、地震が発生した際に公助を受けられないことを想定。同組織が独自で作成した防災マップを活用した要援護者の安否確認や応急処置などの訓練のほか、火災発生時のバケツリレーによる初期消火訓練なども行われました。

中原公民館の中原重信館長は「いざというとき、自分たちのことは自分たちで助け合えるように日頃からの連携を大切にしていきましょう」と話していました。

中川路芽衣さんに県知事表彰最優秀賞 ～平成28年度土砂災害防止に関する絵画コンクール～

土砂災害防止月間にあわせて国土交通省が募集する平成28年度土砂災害防止に関する絵画コンクールで、中川路芽衣さん(桜山小4年)の作品が、鹿児島県知事表彰最優秀賞に輝きました。中川路さんは同賞を3年連続で受賞しています。3月14日、表彰伝達式が桜山小学校であり、南薩地域振興局建設部河川港湾課の塚田浩之課長から伝達がありました。

中川路さんは「災害が起つたらまず逃げることが大事だということを伝えたいと思いました。受賞できたことはとてもうれしいです。次も入賞できるように頑張りたいです」と話してくれました。



海難事故に備え集団災害訓練 ～集団災害訓練～

3月11日、全漁連枕崎油槽所岸壁付近で集団災害訓練が実施されました。市消防本部、鹿児島海上保安部、市医師会、枕崎警察署など約100名が参加しました。

訓練は、枕崎市沖合で漁船と瀬渡し船が衝突し、多名が海に投げ出され多数の負傷者が発生したことを想定。負傷者を巡回船で救助し、市消防本部の救急隊などが負傷者の重症度に応じて治療の優先度を決めるトリアージや救護所での応急措置を実践しました。



100歳おめでとうございます ～田中ハツナさん、大工園エミさん、折目トミさん～

3月は、3名の方がめでたく100歳の誕生日を迎え、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

①田中ハツナさん(汐見町・3月10日) 田中さんは4人の子どもを育てながら鰹節工場で働いてきました。最近は「外の景色を眺めるのが好き」と話します。

②折目トミさん(白沢西町・3月15日) 折目さんは漁師の家に生まれ、若い頃は自分で船を漕いだりしていたそうです。大阪で働いているときに結婚し、昭和37年に枕崎に帰ってきました。枕崎では養鶏場を営みながら北海道や屋久島などよく旅行に行っていたそうです。長寿の秘訣は「体を動かしながらさまざまなことをしてきたことと自分の思うままに行動すること」と話します。

大工園エミさん(栄本町・3月12日) 大工園さんは25歳で結婚しました。夫と芋作りを営み、90歳まで働いていました。最近は「姪が来てくれるのが楽しみ」と話します。

みなさん、これからも元気で長生きしてください。

